



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月10日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東
 コード番号 4641 URL <http://www.alpsgiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 牛嶋 素一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 石井 忠雄 TEL 045 (640) 3700
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	4,106	△5.6	206	△34.9	194	△41.0	103	△44.5
24年12月期第1四半期	4,350	1.0	316	68.6	329	26.4	186	17.0

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 158百万円 (△35.0%) 24年12月期第1四半期 244百万円 (62.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	9.46	—
24年12月期第1四半期	16.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	11,998	8,466	70.5
24年12月期	12,146	8,613	70.8

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 8,455百万円 24年12月期 8,602百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	28.00	28.00
25年12月期	—				
25年12月期(予想)		25.00	—	20.00	45.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成25年12月期第2四半期の配当の内訳 普通配当10円00銭 創業45周年記念配当15円00銭

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	4.9	490	△16.9	510	△16.9	240	△13.4	22.00
通期	18,500	6.0	1,190	2.3	1,260	3.0	630	4.3	57.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年12月期 1 Q	11,248,489株	24年12月期	11,248,489株
25年12月期 1 Q	337,983株	24年12月期	337,983株
25年12月期 1 Q	10,910,506株	24年12月期 1 Q	10,978,732株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続中であり
ます。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件等については、添付資料2頁「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。業
績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含ん
でおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

平成25年12月期の個別業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	7,800	1.0	570	△7.8	310	4.5	28.41
通期	15,800	2.8	1,270	0.7	650	0.9	59.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4. （参考）	9
(1) 平成25年12月期第1四半期の（要約）個別四半期損益計算書	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成25年1月1日～平成25年3月31日）におけるわが国経済は、新政権による経済・金融政策への期待感から、円高是正、株価回復など、持ち直しの動きが見られました。一方、依然として欧州の財政問題の長期化や、新興国経済の成長鈍化などの影響もあり、先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループの主要顧客である大手製造業各社においては、低燃費車やハイブリッド車等の成長分野に牽引され、総じて堅調に推移いたしました。スマートフォンやタブレット向けの電子部品等は、一服感から弱含みとなりました。

このような環境の下、当社グループの中核である常用雇用型技術者派遣事業では、稼働率の向上並びに契約単価の改善を柱とした営業施策を実施するとともに、高度技術領域に対応した教育研修を実施してまいりました。また、採用部門の強化に加え、技術者のキャリアアップをサポートする仕組みづくりを行い、優秀な技術者の確保に注力いたしました。以上のような施策の結果、契約単価は上昇したものの、稼働人数は若干の減少となり、また顧客の残業規制等もあり、稼働工数は減少いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当第1四半期連結の売上高は41億6百万円（前年同期比5.6%減）となりました。また、営業利益につきましては、前年同期に比して減益となり2億6百万円（同34.9%減）、経常利益は1億94百万円（同41.0%減）、四半期純利益は1億3百万円（同44.5%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① アウトソーシングサービス事業

当社の主要事業であるアウトソーシングサービス事業におきましては、優秀な人材の確保、契約単価の改善を柱とした営業施策に注力いたしました。稼働人数及び稼働工数の減少に伴い、当第1四半期連結累計期間における売上高は39億1百万円（同6.5%減）、営業利益は2億35百万円（同27.4%減）となりました。

② 介護事業

介護事業におきましては、入居者ならびにご家族の方々に選ばれる付加価値の高いサービスの提供及び営業強化に努めました。平成24年に実施した相模原市内の介護事業会社の事業承継により、当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同期比で64百万円増加し、1億45百万円（同79.0%増）となりました。改裝工事の実施により入居率が低水準に留まったため、営業損失は1百万円となりました。

③ 職業紹介事業

職業紹介事業におきましては、技術者に特化した職業紹介事業を行う子会社を設立し、平成24年12月に事業を開始いたしました。求人数は着実に増加しておりますが、会社立ち上げ段階のため、当第1四半期連結累計期間における売上高は4百万円、営業損失は13百万円となりました。

④ グローバル事業

グローバル事業におきましては、工程事業で培ったノウハウを生かし、環境エネルギー分野やメンテナンス事業の拡大に注力しましたが、検収時期のずれ込みにより、当第1四半期連結累計期間における売上高は53百万円（同43.4%減）、営業損失は15百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は119億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億47百万円減少いたしました。これは、主に法人税等及び配当金の支払に伴う現金及び預金の減少によるものであります。負債合計は35億31百万円となり前連結会計年度末に比べ1百万円減少いたしました。この結果、純資産の部は84億66百万円となり前連結会計年度末に比べ1億46百万円減少いたしました。

これらの結果、自己資本比率は70.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の業績予想につきましては、第1四半期における業績が若干計画を下回るものの、足元の派遣要請が堅調なため、平成25年2月12日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。

なお、配当予想についても、変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,503,002	4,149,398
受取手形及び売掛金	2,408,902	2,362,513
仕掛品	138,766	267,976
原材料及び貯蔵品	1,541	1,541
繰延税金資産	269,130	383,155
その他	241,418	244,985
貸倒引当金	△5,350	△4,942
流動資産合計	7,557,412	7,404,628
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,649,163	2,652,099
減価償却累計額	△1,200,225	△1,224,780
建物及び構築物（純額）	1,448,937	1,427,318
土地	1,799,563	1,801,968
建設仮勘定	25,900	25,900
その他	416,187	420,262
減価償却累計額	△360,374	△364,442
その他（純額）	55,813	55,820
有形固定資産合計	3,330,214	3,311,007
無形固定資産	89,660	91,003
投資その他の資産		
投資有価証券	366,372	418,361
繰延税金資産	164,922	145,550
その他	948,554	937,925
減価償却累計額	△193,316	△192,414
その他（純額）	755,238	745,510
貸倒引当金	△117,753	△117,734
投資その他の資産合計	1,168,780	1,191,688
固定資産合計	4,588,654	4,593,699
資産合計	12,146,066	11,998,328

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	100,074	116,924
短期借入金	650,000	650,000
未払法人税等	623,850	210,077
未払金	597,451	576,923
賞与引当金	450,967	782,938
役員賞与引当金	18,000	3,166
繰延税金負債	45	—
その他	717,202	815,570
流動負債合計	3,157,591	3,155,601
固定負債		
退職給付引当金	304,690	303,823
役員退職慰労引当金	5,066	5,336
繰延税金負債	207	355
その他	65,212	66,601
固定負債合計	375,177	376,116
負債合計	3,532,768	3,531,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,785,329	2,785,329
利益剰余金	3,636,963	3,434,677
自己株式	△190,558	△190,558
株主資本合計	8,578,897	8,376,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,165	85,286
為替換算調整勘定	△25,436	△6,180
その他の包括利益累計額合計	23,729	79,105
少数株主持分	10,670	10,893
純資産合計	8,613,298	8,466,610
負債純資産合計	12,146,066	11,998,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	4,350,840	4,106,267
売上原価	3,179,307	3,052,673
売上総利益	1,171,533	1,053,594
販売費及び一般管理費	854,982	847,396
営業利益	316,550	206,197
営業外収益		
受取利息	671	618
受取配当金	100	100
助成金収入	3,873	3,148
受取賃貸料	12,474	13,498
その他	7,075	4,790
営業外収益合計	24,195	22,156
営業外費用		
支払利息	954	912
支払手数料	—	18,700
為替差損	2,547	6,520
その他	7,492	7,701
営業外費用合計	10,993	33,833
経常利益	329,751	194,519
特別利益		
寄付金収入	2,000	—
特別利益合計	2,000	—
特別損失		
固定資産除却損	803	1,983
特別損失合計	803	1,983
税金等調整前四半期純利益	330,947	192,536
法人税、住民税及び事業税	342,198	199,705
法人税等調整額	△197,477	△110,196
法人税等合計	144,721	89,509
少数株主損益調整前四半期純利益	186,226	103,027
少数株主利益又は少数株主損失(△)	186	△180
四半期純利益	186,039	103,207

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	186,226	103,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,612	36,120
為替換算調整勘定	20,639	19,658
その他の包括利益合計	58,251	55,779
四半期包括利益	244,477	158,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,546	158,583
少数株主に係る四半期包括利益	930	222

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	介護事業	グローバル 事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	4,174,145	81,495	95,199	4,350,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	219	—	2,597	2,817
計	4,174,365	81,495	97,797	4,353,657
セグメント利益	324,848	△3,145	△5,701	316,001

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	316,001
セグメント間取引消去	549
四半期連結損益計算書の営業利益	316,550

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

当社は、平成24年8月31日付で技術者に特化した職業紹介事業を行う㈱アルプスキャリアデザインを
設立したことに伴い、前第3四半期連結会計期間より新たに「職業紹介事業」を報告セグメントに追加して
おります。

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	アウトソーシング サービス事業	介護事業	職業紹介 事業	グローバル 事業	合計
売上高					
外部顧客への売上高	3,901,681	145,879	4,826	53,880	4,106,267
セグメント間の内部売上高 又は振替高	142	46	—	—	188
計	3,901,824	145,925	4,826	53,880	4,106,456
セグメント利益	235,938	△1,452	△13,524	△15,639	205,322

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	205,322
セグメント間取引消去	875
四半期連結損益計算書の営業利益	206,197

4. (参考)

(1) 平成25年12月期第1四半期の(要約)個別四半期損益計算書

科 目	前第1四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	3,919,316	3,682,007
II 売上原価	2,816,933	2,691,459
売上総利益	1,102,382	990,548
III 販売費及び一般管理費	779,591	767,213
営業利益	322,791	223,334
IV 営業外収益	23,171	29,672
V 営業外費用	8,466	26,439
経常利益	337,496	226,567
VI 特別利益	2,000	—
VII 特別損失	475	1,983
税引前四半期純利益	339,020	224,583
法人税、住民税及び事業税	341,707	197,561
法人税等調整額	△194,114	△106,578
四半期純利益	191,428	133,601

(注) 1. 四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。

2. 四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。